令和７年度 館山市立那古小学校研究計画

１　研究主題

自分の思いや考えを伝え合い、学びを深める児童の育成

２　主題設定の理由

令和６年４月の校内研修では、低・中・高学年それぞれの部会から、全体での話し合いに課題があるという共通点が見つかった。自分の考えを書き、ペアやグループで話すことはできても、全体の場になると、話し合いがつながらなかったり、深まらなかったりすることが課題としてある。そこで、児童が自分の考えを表現する力を身につけ、話し合いが活発化するようにさせたい。また、日常的に、各教科で話し合い活動を意識して取り入れることで、児童たちが生き生きと自分の考えを伝え合い、学びを深めることにつながるだろうと考えた。そのために、自分の思いや考えを伝え合うために３つの柱（①自分の思いや考えをもてる子②自分の思いや考えを話せる子③友達の思いや考えを話せる子）を立て、学びを深める児童につながるようにしたいと考えた。

令和７年度の研究では、令和６年度の研修での成果と課題を活かし、より一層研修を深めていきたい。そこで、課題の多かった「自分の思いや考えを話せる子」を中心に手立てを考え、子ども達がお互いに色々な意見を聞き、自分の考えを再構築することで、学びを深める児童の育成をめざしていけるよう、この主題を設定する。

３　研究の目標

自分の思いや考えを伝え合うことを意識し、手立てを工夫することで、自分の考えを再構築し、学びを深める児童を育てる。

４　めざす子ども像

自分の思いや考えを伝え合う

〇自分の思いや考えをもてる子

（低）・自分の思いや考えを表すことができる（うなずき、挙手、発言、短文で表す等）
（中）・自分の考えを理由をもって表現することができる（理由：なぜ、どうしてかというと）
（高）・根拠を示して考えを表現できる
（根拠：データ、生活経験、既習内容、表現：かく、話す、絵・図にあらわす等）

〇自分の思いや考えを話せる子

（低）・小グループや全体の前で自分の思いや考えを話すことができる
（中）・自分と友達との相違点を見つけて、つなげで話すことができる
・自分の考えを理由をもって、説明できる
（高）・仲間の意見に対して違うこと、反対意見をいうことができる
・聞き返すことができる　・同じような内容でも、自分の言葉で話すことができる

〇友達の思いや考えを聞ける子

（低）・友達の考えを復唱することができる
・友達の考えを聞いて、反応することができる（「同じです」「ちがいます」）
（中）・相手の話を最後まで聞くことができる
・自分の考えと友達の考えとの相違点を見つけることができる
（高）・あいづちを打ったり、反応をしたりしながら聞くことができる（反応：肯定的に・批判的に）

学びを深める

（低）<u>〇新たな気付きを得ることができる子</u>
・新しい思いや考えに気付き、表現（表出）することができる

（中）<u>〇自分の考えと友達の考えを整理し、再考できる子</u>
・自分と友達の考えを比べ、自分の考えをもう一度見直すことができる

（高）<u>〇仲間との対話を通して、再考し、自分の考えを明確にできる子</u>
・より確かな根拠を示して表現することができる
・わかったことと関連付けて、次の疑問を見出すことができる

５　研究内容

①理論構築
・講師を招き、指導方法について学ぶ。
②授業実践
・教科ごとに少人数グループを作り、１人１実践を行う。
・互いに授業を見合い、取り組んだ指導の工夫の効果を検証するとともに、自己の実践に活かす。
③日常実践
・スピーチ活動、トークトレーニング等を取り入れ、話すこと、聞くことのスキルを身につける。
・何でも言い合える雰囲気を作る。

６　検証方法

・「めざす子ども像」を設定し、どれだけ近づくことができたかを検証する。
・ノートに児童の考えや思いを記録する機会を設定し、その考えの変化や感想から、児童の変容を検証する。
・授業後、「セルフチェックシート」を記入し、取り組んだ手立てとその成果を記録し、仮説の検証を行う。

７　研究組織

校長　ー　教頭　ー

研究推進委員会
・研究主任　・研究推進委員
・道徳教育推進教師（道徳主任）

〇教科ごとに少人数グループを作成

８　年間研修計画

月	日	形式	内　　容
４	４	研推	今年度の研修の進め方
	１０	全体	今年度の研修について・希望調査（教科）
	２４	部会	グループ決定・主題に迫るための手立てについて
５	８	全体	手立ての発表
	１５	部会	授業単元・授業日決め
	２９	部会	授業単元・授業日決定
６	５	部会	教材研究・指導案検討
	１２	部会	↓
７	３	部会	↓
	１０	部会	↓
夏季休業			
９	４	全体	２学期以降の研修について
	１１	部会	授業実践・教材研究・指導案検討
１０	２	部会	↓
	９	部会	（修学旅行）↓
	１６	部会	↓
	３０	部会	（宿泊学習）↓
１１	６	部会	↓
	１３	部会	↓
	２７	部会	↓
１２	４	個	授業の振り返り・成果のまとめ
	１１	部会	↓
１	８	全体	**３学期以降の研修について**
	１５	部会	授業実践のまとめ
	２９	全体	↓
２	５	全体	次年度に向けて
	１２	全体	↓